

高齢者施設の服薬簡素化の概要

理由1 誤薬・医療安全



服薬回数が多いと誤薬事故が
起こりやすくなる。

理由2 本人の負担

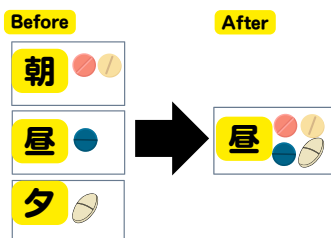


服薬回数が多いと本人の
負担が大きくなる。

理由3 職員の負担



服薬回数が多いと
職員の負担が増える。



服薬回数を減らすメリット

服薬回数を減らすことで、服薬ミス
を減らせるため、医療安全的に
メリットとなる。また本人
及び職員の負担を減らす
ことができる。



注意すべき点

すべての処方
が服薬回数を減らせるわけ
ではない。服薬回数を変
更できないものも多
くある。必ず医師・
歯科医師や薬剤師の
指示で実施する。



実施のポイント

円滑に進めるために服薬簡素化
フローチャートを参考
にしながら多職種で
実施する。